

最高の天気&紅葉 栗駒山

山行日 2021年10月2日～4日

参加者 L K地 SL K藤静江 S木C子 △H本

行程 2日晴 上野 9:46-新幹線-くりこま高原 12:01/12:30-レンタカー

モネの舞台 登米と岩出山観光一駅にて車返却-ホテル 18:00

3日快晴 ホテル 6:30-タクシー いわかがみ平 7:30/8:05-中央コース-栗駒山

10:00-展望岩頭 11:40-モン・サン ミシェル 13:40/13:55

-稜岳 14:10-稜岳登山口 15:20-須川温泉 16:05/16:35-バス

-簡保の宿-ノ関 18:00

4日晴 宿 8:30-バス-ノ関 9:09-大船渡線-猯鼻溪 9:40~船下り観光~

猯鼻溪 11:35-ノ関 12:20/13:51-新幹線-上野 16:18

6時30分、タクシーを利用して宿を出発。予定どおり8時に歩き始めることができた。

しかし、車道は下の駐車場から、たくさんの登山者が歩き、駐車場に入れられない長い車の列、騒然とした様は何があったのだろうか？

心無いドライバーがシャトルバス U ターンのために設置してあったコーンを勝手に移動してしまい、禁止区域に車がならんだ為、運行ができなくなったのが原因だった。

予定が大幅にくるった登山者が大勢いたと思われる。なんてことだ。

私達はタクシーだったので、いわかがみ平に何事もなく行けたのでラッキーでした。

見上げるとゴブラン織りの山肌は赤、緑、黄、見事な紅葉がお花畑のようです。



高い木がないので登山者の列が頂上まで連なるのが見えます。

頂上の人々の多さにエ〜ッ！すごい人!! 標柱をちらりと見ただけで天狗平に向かう、人がまばらになってきた。須川コースの予定だったが、火山ガスの為、立ち入り禁止となっていた。

展望岩頭まで行ってみよう。下方に見える昭和湖周辺は火山ガスで湖は乳白ブルー一色、異空間が漂う。

リーダーから天馬コースの案が出て、気持ちを入れ替えてまずは稜岳に向かう。

どこを見ても紅葉真っ盛り、モンサンミシェルに似ている小山は、なんかウキウキした気分させてくれた。稜岳を登り、須川に下山するだけなのに、足が疲れているので、車道にでるまで気を抜かず、慎重にぬかるみを歩いた。

須川温泉までのコンクリートの車道は、疲れた足にはキツイ。バスに間に合うよう必死に歩き、バス時間まで余裕を残せ、ホットした。

台風一過の山行はめったにない。大当たり！満喫した山行でした。

晴れ女の菊地さん、知八子さん ありがとうございます。

(2日 長沼ユートピア公園&旧有備館 4日 猯鼻溪の おまけがありました) 加藤記



上 ●立ち入り禁止の昭和湖

左 神の絨毯の前でニコリ！

下 草紅葉に浮かぶモン サン ミシェル



おまけの観光 猯鼻溪(げいびけい)

地名の由来 鼻水を垂らす岩

90分の船下りを楽しむ

間もなくここも紅葉が始まる。